

【戦後 80 年 戦争の悲惨さと平和への思い新たに】

暑過ぎる夏、バテ気味の園長は 7 月、お坊さん青年会の事業で石川県金沢市に行って来ました。車で 8 時間くらい（6 月の岐阜よりは近かったです）。エアコンがない本堂で集まっての法要、気が遠くなりかけながらも貴重な驚い体験でした。

その体験も冷めやらぬまま、週末は私のお寺の浄土宗で開催した一般の方も参加可能な映画鑑賞会にスタッフとして参加。お客さんと共に『明日へー戦争は罪悪であるー』という映画を鑑賞してきました。

田舎にあるお寺が舞台のこの映画、主人公はその寺の住職です。地域の困りごとに寄り添い、時には借金取りに困る住民にお金を払って守るなど、誰からも尊敬されていたその住職。戦争へと国全体が突入していくその時代、「アジアの平和のための戦争であり聖戦」という目的と、それが天皇陛下の気持ちにかなうことで良いことをしているんだという教育が生活の隅々に浸透している世の中の実情が描かれています。

当時の宗教者、反戦の活動をした方もいたことは事実ですが、多くは致し方なく戦争に加担してしまいました。鐘のような仏具も銃器の材料になるものは提供していた時代です。映画で描かれた住職は国の主導に協力し、積極的に集会では戦争は国を守るということ、それは家族を守るということだと講演し、戦争に導いている様子が描かれています。しかしある時から、その住職はまったく反対の行動をし始めます。「戦争は悪、絶対に人殺しはするな、逃げて生きて帰ってこい」と言い、戦地に向かう前の出征式の挨拶でもそんなことを話し聴衆から批判を浴び、兵隊として向かう檀家総代の息子からは突き飛ばされます。警察にも捕まり、住職を尊敬していた地域住民からは石を投げられ、非国民と寺に落書きをされ、所属していた宗派からも資格をはく奪されてしまいます。牢屋に入れられ長い尋問を受け身体も弱り寝たきりとなって目を覚まさない住職の下に終戦を迎え帰ってきた檀家総代の息子。どうして住職が変化したのか…。探っていくとあることがきっかけでした。

それは母親を手伝い一生懸命生活していた発達障がいのある青年に、住職がお母さんを守ることは国を守ることと一緒に教えることから始まります。その子は純粋無垢であり、住職の言葉を信じ、

お母さんを守るために兵隊さんになりたいと願います。兵隊になるためには徴兵検査をパスしなければならず、本来読み書きもできないその青年が受かることはできないのですが、住職は読み書きを教え、必死に覚えた彼は戦地に向かうこととなったのです。そして…、殉死し名前の紙が入った箱だけになって帰ってきた息子の葬式の場面。泣き崩れる母親に住職は、褒めてあげて下さいと話すも、母親は半狂乱となり「なんで兵隊に行かせたんだ」「私を守ってくれば良かったのに」と。箱を投げつけます。その後、その母親は自分で命を終えました。

そのことをきっかけに、住職は自分がしてきたことは間違っていたのか、仏教には守らなければいけないルールに、不殺生戒（ふせつしょうかい）生き物を殺さないこと、不偷盗戒（ふちゅうとうかい）盗まないことがある、戦争はそれらをしてしまう罪悪だという考えに至り、今までと反対の行動につながっていたという深層に行きつきます。終戦後、住職に石を投げた地域住民は心から謝罪し、住職のはく奪された資格を復帰させる運動もしたことが後半は描かれていました。

三百十万あまり、全世界では八千五百万あまりの尊い命が失われた第二次世界大戦から 80 年（横手でも空襲犠牲者がいます）。当園初代園長の津村 昭徳 先生も、僧侶の立場がありながら、戦地へと出征した者の一人です。昭徳先生の母は息子が生きて帰って来ないかもしれない思いから、僧侶資格を取っています。自身の戒名には昭徳を護るという字を使い、生きて帰ってきてほしい気持ちと、もしもの場合は自分が寺を守らなければいけないという想いが交錯していることがわかります。

生きて帰ってきてから社会福祉協議会会長や横手仏教会会長として、戦没者を慰霊し平和を願うため昭和 40 年、横手公園（赤土公園上）に平和観音を建立し、「平和観音」という名前の横に昭徳と記しています。どのような思いで戦争に行き、どのような思いで帰り、平和を願う子どもたちのための活動に取り組んでいったのか、あらためて考え続けていかなければいけません。（園長 津村 侑弥）



出征前の記念写真
左 2 番目（昭徳先生）左端 母

行事

月	火	水	木	金	土
【★】は保護者参加行事です！ぜひご参加ください★ 【来月のお知らせ】 *9/13 運動会（全園児対象） *9/27 1・2 歳児クラス開放 day(1・2 歳児とその保護者) 保護者の方の参加時間については後日詳細をお知らせします！				1 夕涼み会(さくら組) 16:00～19:30 *保護者：17:50～	2
4	5	6	7	8 避難訓練（火災） 3つの約束 ①おさない ②走らない ③しゃべらない 9:30～10:00	9 8/10(日) YOKOTE 音フェスティバル (さくら組)10:40～10:50
11 山の日 (休園)	12 性教育講座③(さくら組) ～成長とプライベートゾーンについて～ 11:00～11:30	13	14 お盆期間希望保育	15	16
18 交通安全指導 信号機の見方を知る 9:20～9:30	19	20 職員ミーティング 13:00～14:00	21 おにぎり day 音楽リズム遊び教室 1 歳児：9:45～10:00 3 歳児：10:00～10:30 4 歳児：10:30～11:00	22	23
25 身体測定（0～2 歳児）	26 身体測定（3～5 歳児）	27 誕生会 10:00～10:40	28 昔語り（3～5 歳児） 11:00～11:30	29	30

おしらせ

*8/12(火)～8/16(土)お盆期間の希望保育にご協力
いただきありがとうございます。

*職場体験・インターンシップを受け入れています。

- ・8/4～8/6 横手南中学校 2 年生 5 名
- ・8/5～8/6 横手清陵学院高校 2 年生 2 名
- ・8/18～8/19 〃 3 名

*看護実習

- ・8/26～8/28 看護実習生 3 名



げんきのもと

はやね

さっぱりして
ねむろう！

うしろたいそう
に参加するの
いいですね！

はやおき

あさごはん

なつやさい
おいしいよ！



YOKOTE 音 FESTIVAL

13th

当園では、年長児（さくら組）がマーチ
ングの演奏演技で参加し今年で 11 回目にな
ります。

さくら組になってはじめての発表の機会
にドキドキ・ワクワクしながらも、はりき
っています！他クラスのお友達もぜひ応援
にきてください。

日 時…8月 10 日(日)
10：40～10：50(さくら組演奏時間)

場 所 … 九品寺会場
※駐車場…あたごビル様・明照保育園 園舎横・職員駐車場（鍛冶町）
※その他の会場…*かまくら館 2 階ホール *JENNY(ジェニー)
*よこてイーストにぎわいひろば
横手市生涯学習館 Ao-na スタジオ

☆こどもたちのようす☆

プール・水遊びに夢中です!!

ももくみ

りすくみ

うさぎくみ

ひよこくみ

ボールプールも
楽しんでいます！

園外活動：“かがくいひろしの世界展”をたのしんでました♪

子ども鎌田への協力
ありがとうございました！

8月生まれのおともだち

おたんじょうし
おめでとう

1 歳になります

5 歳になります

6 歳になります

～職員の入職について～

8 月 1 日から調理師・高橋 純子(たかはしじゅんこ)さんが勤務します。よろしくお願いします。

元気な男の子を出産しました

2 人の子育てに奮闘中！

賑やかに楽しい毎日を過ごしてい
るようです

横手市子育て支援課からのお知らせ

横手市では、独自に保育料助成制度を拡充し、令和 7 年 4 月からすべての世帯で保育料を無償にしています。9 月以降の保育料については、引き続き無償となりますが、令和 7 年度の市町村民税課税額（令和 6 年中の所得に基づく課税額）により算定を行いますのでお知らせいたします。

※副食費（給食のおかず代）については、月額 4,900 円を上限に助成します。

【認可保育施設】

算定した結果は、9 月中のお知らせを予定しております。

なお、保育の必要性に変更が生じる場合（仕事を辞めた、産休・育休を取得するなど）は、手続きが必要となりますので、子育て支援課までお問い合わせください。

さくらくみは国際交流を経験しました

“フランスを知ろう！”

ルワンダ出身の
“ガテラさんとあそぼう！”